学校番号	1201

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英文法 A	2	第２学年	「New vision Quest English grammar 24」啓林館

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の英語コミュニケーションⅠで扱った英語の文法事項を復習・発展させながら、新しい文法事項を学習する。既習の（英語という言語についての）知識を使って自分の意志・メッセージや情報をまとめたり、相手に伝えたりする練習を行う。語順や語法を中心に扱い、音読や暗誦、英作文などを通して、英語という言語の理解を深め、英語で表現できる方法と内容を増やす。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や句を正確に聞き取ることができる。 アルファベットが発音されるのを聞いて、どの文字か聞き取ることができる。	各レッスンにおける例文の意味を考えさせ、それを声に出して正確に音読できる。	決まった日常の挨拶や季節の挨拶のやりとりをすることができる。	母語話者にも理解してもらえるように英単語を適切に発音し発表することができる。	基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（１文）を書くことができる。 自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じ適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 ・	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	文の成り立ち 文の種類 文型と動詞１ ”	聞くこと	a：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a：学習した文法を使った文などの意味や働きを理解している。 b：学習した文法を使った文などの概要を捉えている。 c：学習した文法を使った文などの概要を捉えようとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと（やりとり）	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて話すことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて話している。 c:該当文法を用いて、主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて書くことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて書いている。 c:該当文法を用いて、主体的に書こうとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	中間考査			
	文型と動詞２ 基本時制	聞くこと	a：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a：学習した文法を使った文などの意味や働きを理解している。 b：学習した文法を使った文などの概要を捉えている。 c：学習した文法を使った文などの概要を捉えようとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて話すことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて話している。	スピーキングテスト

			c:該当文法を用いて、主体的に話そうとしている。	
		書くこと	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて書くことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて書いている。 c:該当文法を用いて、主体的に書こうとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	期末考査			
2	完了時制 〃	聞くこと	a：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a：学習した文法を使った文などの意味や働きを理解している。 b：学習した文法を使った文などの概要を捉えている。 c：学習した文法を使った文などの概要を捉えようとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと（発表）	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて話すことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて話している。 c:該当文法を用いて、主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a：学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて書くことができている。 b：学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて書いている。 c:該当文法を用いて、主体的に書こうとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	中間考査			
	助動詞	聞くこと	a：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c：英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a：学習した文法を使った文などの意味や働きを理解している。 b：学習した文法を使った文などの概要を捉えている。 c：学習した文法を使った文などの概要を捉えようとし	パフォーマンス課題

			ている。	
		話すこと（やりとり）	a: 学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて話すことができている。 b: 学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて話している。 c:該当文法を用いて、主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて書くことができている。 b: 学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて書いている。 c:該当文法を用いて、主体的に書こうとしている。	パフォーマンス課題
	期末考査			
3	受動態 準動詞の導入	聞くこと	a: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 学習した文法を使った文などの意味や働きを理解している。 b: 学習した文法を使った文などの概要を捉えている。 c: 学習した文法を使った文などの概要を捉えようとしている。	パフォーマンス課題
		話すこと（やりとり）	a: 学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて話すことができている。 b: 学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて話している。 c:該当文法を用いて、主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した文法の意味や働きを十分に理解し、それをふまえて書くことができている。 b: 学習した文法の意味や働きを理解し、基本的な文を用いて書いている。 c:該当文法を用いて、主体的に書こうとしている。	パフォーマンス課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度